

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>伝統と歴史のあるまちにおいて、学校を軸に保護者・地域と連携し、土に親しみ、人から学ぶ体験活動を充実させることにより、豊かな心を育て、自信をもって、自ら考え自ら学び、社会を生き抜く力を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まちの「人」とのつながりを意識し、豊かな体験を通して、まちを愛する心を育てます。 ○違いを認め、他者を思いやり、自分も人も大切にする子を育てます。 ○学んだことを自信をもって人に伝えようとする、自分にできることは何かを考えようとする学びに向かう力、人間性を育てます。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	<ul style="list-style-type: none"> ①本校の特色である稲作活動を通して、保護者・地域と連携し、土に親しみ、人から学ぶ体験活動の充実を図る。 ②たてわり活動を通して、「自分にできることは何か」を考え、役割意識をもつことで自己実現できるように取組、道徳教育でも豊かな体験を生かして指導を行う。
担当	行事充実

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

子どもたちは、男女問わず仲良く、地域や保護者、学生ボランティアなどたくさんの『人』とかかわりを持ちながら落ち着いた雰囲気の中で生活をしている。学級数が少ないためか一人一人のイメージが固定化されやすくなる傾向が見られる。コミュニケーション能力を高め、友達と関わり合いながら自己肯定感をもてるようにする必要がある。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

- ・教育活動全体を通じて行う道徳教育と各学級の道徳の時間との関連を図り、豊かな体験を生かして指導を行う。
- ・全学級の道徳授業公開、年間一回以上実施する。

【項目 自分づくり教育】未来につなげる、地域等と連携した体験的な活動

- ・稲作や野菜の栽培活動を通して、地域の方の協力のもと、保護者とも連携し、土に親しみ、「いのち」を大切にすることを育てる。
- ・たてわり活動を通して異学年との関わりを築き、集団の中で役割意識を育む。

【項目 人権教育】確かな人権感覚・意識の育成

- ・人権教育に対する組織的な取組を推進する。
- ・Y-Pアセスメントに基づいた「だれもが安心して豊かな学級」づくりを目指す。
- ・自分のいのちも仲間のいのちも大切にすることを育てる。